

ディープ、  
ノスタルジック、  
オキナワ。

國頭の  
あきなわ  
探訪

沖縄のディープスポット  
栄町市場に行く！の巻  
さかえまち

サンドバッグ役の  
40代男子！

お酒大好き  
50代女子！

がんばる  
20代女子！

市場の向こうは、不思議の街でした。



どこの街にも1つはある、古い市場や商店街。栄町（さかえまち）は、沖縄でいうそんな街です。現代の大きなショッピングモールを見慣れた私たちにとって、栄町の時を忘れたかのようなその佇まいは、まるで映画「千と千尋の神隠し」を彷彿とさせるようなノスタルジックで不思議な雰囲気があります。

今回のおきなわ探訪では、そんな栄町をご紹介。ナビゲーターでお馴染みの國頭が、チュラコス女子スタッフ2人と共にご案内していきます。

実は栄町、沖縄でも有名なディープスポット。そこには老若男女（飲み屋さんは未成年は行っちゃダメですけど）、どんな人でも別け隔てなく受け入れてくれる、昔懐かしい優しさが残っていました。

～ 栄町市場への行き方

栄町市場はゆいレール安里駅からすぐです。国際通りの中心地（「むつみ橋」交差点）からも車で約5分と気軽に行ける場所にあります。

偶然、知り合いに会う。( しかも別々で  
3人も! )  
狭い町ならではの良いところ哉。  
かな  
2軒目に移動。こちらは貝料理のお店で、カメノテや  
マテ貝など、変わったメニューを味わうことができます。店内はお客様が一杯で路地と面した軒下の席で飲んでいると、偶然知り合いに会う…会う…会う…!なんと別々に3人も!たまに立ち寄ってもこんな偶然に出逢える街です。

## 酔いゲージ

夜も、仲間意識も、深まっていく。

マジメな話で締めた栄町3軒目。3軒目は沖縄料理の居酒屋さん。メニューが豊富で、味も美味しい！今回の取材で初のお座敷。落ち着いた話し出しがやっぱり仕事の話。お客さまに対してや、チユラコスのあり方…お酒のおかげで腹を割って本でとことん話します。こうやって近く、深く、なって、それが栄町の魅力なのでした。

※「いちゅんど」は、沖縄の方言で「行くよ」のことです。

**お客様を、訪ねてきました。**

たゆいのイラストを担当してくれているイラストレーター「もり はるえ」さんのお母さんが、いつのまにかチュラコス商品のお客さまになってくれていました。だったら是非お話ををお聴きしたいとお願いしたところ快くOKることができ、森さんとの打ち合わせを兼ねての宮崎出張になりました。

**沖縄から 4人目 いちゅんど→ OKINAWA-KARA-ICHUNDO-**

**沖縄 OKINAWA 宮崎 MIYAZAKI**

**スタッフ大城&座安 沖縄を出て女ふたり旅!**  
※今回は大城がカメラマンです☆

沖縄を出て女ふたり取材旅!那覇空港から宮崎空港は、1日1往復の飛行機があり、1時間強ととても近い!! 取材に訪問したその日は11月中旬。宮崎はなんと今年一番の冷え込みだったそうです。沖縄から薄着で行った私たちは現地でブルブルと震えながら取材したのでありました…ブルブル。

沖縄から 約 905 km  
これまでの総移動距離 約 6,767 km

**肌はお化粧の土台。だから「ネオ\*わらびはだ」で毎日2回、いたわつてます。**

(森さん)

▲ 座安(ざやす) この度はインタビューにご協力いただきありがとうございます。今回、私たち初めて宮崎に来ました。宮崎市文子さま(以下、文子さんと省略させていただきます。)ようこそ宮崎へ♪

▲ 座安暖かい笑顔で迎えてくださいました。私も一気に緊張がほぐれました。文子さんお2人ともすごく笑顔が素敵。沖縄のオーラがありました。

▲ 文子さん出身は福岡です。主人の仕事の関係で30年ほど前に宮崎に来ました。綾町という宮崎空港

森 文子(もり ふみこ)さん (写真:左) 宮崎県東諸県郡綾町在住の63歳。実は森さん、本誌(たゆい)のイラスト担当で色えんぴつアーティストの森さんのお母さま。森さんがお勧めしてくださいたらしく、「いるじゅらさ」と「ネオ\*わらびはだ」をご愛用くださっているそうです。取材も写真も年齢公表もオールOK!と笑顔で即答(驚!)。森さんに負けず気さくで素

から車で40~50分の自然豊かな場所に住んでいます。

▲ 座安お化粧は毎日されるのですか?

▲ 文子さんこれまでずっと接客業をしてきていてるので仕事中はお化粧をするのが習慣になっています。娘がいるのでアイラインはこれがいいとか、洗顔はこれがいいとか、いろいろ教えてもらっています。チユラコスさんとの出会いも、娘が「いるじゅらさ(チユラコスの洗顔石鹼)」を使っていたのがきっかけです。

▲ 座安 そうなんですね! 文子さん「いるじゅらさ」は肌のつっぱりもまったく感じないし、泡立ちもよく、キメ細かいのでも使うようになりました。

もり はるえ  
独特の色使いや、女性らしく柔らかいタッチの作風が特徴の色えんぴつアーティスト。「たゆい」第2号より表紙イラストを担当中。

【文子さん】主人が2年前に大きい病気をしたので、今まで以上に食べ物には気を配っています。毎朝、ミネラル水、青汁、酢大豆を食べたりしています。やっぱり健康が大事だし、健康あつての美容ですよね。

▲ 座安 趣味はなにがありますか？

▲ 座安 文子さん私はペリーダンスを

A photograph of a woman with long brown hair and glasses, wearing a white blouse, smiling at the camera. She is seated at a desk with a laptop in front of her. The background features a wooden shelf with several lit candles and a bottle of wine. A yellow pushpin is visible at the top center of the photo.

みなさんはじめまして、沖縄オフィス勤務の（ひが）と申します。私の役割は「秘書」業務 チュラコス全社員のサポートをしています。 社長やスタッフのアポイントや出張スケジュール調整、飛行機など交通機関のチケットの手配 業規則関連、イベント会場の手配、備品の買付 しまで、何でもやります。

秘書…という肩書きは少し照れくさくて、どちらかというと、社員みんなの“お母さん”的な役割です。 社長やスタッフの皆は日々やることがたくさんありますので、本業以外の負担が増えないよう、わゆる縁の下からサポートしています（笑）。 私の名字を聞いた方からは沖縄出身の人間がいるのですが、実は…違います。地理的にも、おもに「真逆」の、北海道出身なんです（笑）。

比嘉 由美子 ひが ゆうこ

て、沖縄を訪れました。そのとき滑った海の…その  
美しさに魅了されてしまったんです。  
戻ってからもその美しさが忘れられなくて、「沖縄  
で暮らしてみたい」という想いが日に日に強くなっ  
ていった私は、お金を貯めてついに移住してしまいま  
した。

それからもう15年。沖縄の人と結婚し、子どもも授か  
りました。今ではもう寒さにも弱くなって、完全に  
“うちなーんちゅ”（沖縄人）になっています（笑）。

私が沖縄でいちばん好きなもの…それは夕陽が海  
に沈む風景です。海の近くに住んでいるのですが、  
毎日同じ夕陽を見ても、いまだに感動しています。  
朝日も大好き。昔は朝5時に起きて海岸をよく散歩  
していました。子どもがまだ小さく、最近は散歩に  
行けていませんが、大きくなってきたら、また散歩を  
再開したいなと思っています。

# ChuraTimes 2019 Winter

NOW!

## チュラコス台湾、いよいよ本格始動です!

1. 台湾SOGO(日本でもおなじみの“そごう”です)に初出店! オープンにあたって現地のアルバイトスタッフも緊張気味。ドキドキでのオープンとなりました。
2. 沖縄のチュラコス勤務の台湾出身サニーも、出身地台灣に一時戻って現地スタッフの応援に! 接客で大忙し! 忙しかったけど充実した日々だったそうで大喜びでした。
3. 台湾スタッフ採用のための現地面接会の様子。3名が今回内定となり、現地の事業展開の柱として育ててもらいたいと思っています♪

去年8月からネット販売中心に台湾展開をするチュラコスが、11月に12日間台湾SOGOにてショップ出店、大盛況となりました。ご来店されたお客様からは、「ネットで知って興味を持っていた」とお声がけ頂いたり、お買い上げ数日後に再来店の上、改めて大量にお買い上げいただいたお客様がいたりと、台湾での手応えを感じる良い機会となりました。「台湾でチュラコス製品にこんな反響があるなんて…」とSOGOマネージャーからも驚かれ、出店が来年1月2日まで延長に! 台湾現地スタッフ一同、台湾で大活躍! おめでとうございます!!